

## インフルエンザ様疾患の発生について

平成17年1月17日  
薬事衛生課 5254  
担当：村下、江角

### 1. 概要

本日、松江保健所及び県央保健所から次のとおりインフルエンザ様疾患の集団発生による学年閉鎖等が行われたという報告がありました。これは、今冬初めての報告となります。

#### (1) 事例1

発生施設：鹿島町立恵曇小学校（在籍者168名）

発生範囲：3年生 在籍者31名のうち有症者15名（うち欠席者11名）

措置：学年閉鎖（平成17年1月17日午後～1月19日）

症状：発熱（38～39度）、頭痛、腹痛、吐気

#### (2) 事例2

発生施設：美郷町立邑智小学校（在籍者174名）

発生範囲：2年生 在籍者35名のうち有症者25名（うち欠席者17名）

3年生 在籍者23名のうち有症者17名（うち欠席者10名）

4年生 在籍者37名のうち有症者21名（うち欠席者11名）

6年生 在籍者1名のうち有症者1名（うち欠席者1名）

措置：学級閉鎖（2年・6年）・学年閉鎖（3年・4年）（平成17年1月18日～1月19日）

症状：発熱（38～40度）、咳、悪寒、吐気

### 2. 県民への呼びかけ

インフルエンザが流行する時期になりました。次の点に気をつけましょう

症状は次のとおりです。

- ・38度以上の発熱
- ・関節痛や筋肉痛、腰痛など
- ・激しい咳
- ・のどの痛み

次のことにご注意ください。

- ・過労や睡眠不足を避ける
- ・十分な栄養と休養を取る
- ・マスクの着用
- ・手洗いとうがいの励行
- ・室内の乾燥に気をつける（適度な湿度を保つ）
- ・人混みを避ける
- ・医療機関への早めの受診を心がける

特にインフルエンザは、乳幼児や高齢者、基礎疾患を有する方などが感染すると、肺炎等の合併症を引き起こしやすいため、早めに医療機関を受診してください。

## 参考

### 1. 全国の発生状況 平成17年1月7日現在

12都道府県	累計74施設	昨年同時期	: 16都道府県	累計143施設	
・北海道	: 12施設	・群馬県	: 5施設	・埼玉県	: 2施設
・千葉県	: 2施設	・東京都	: 25施設	・神奈川県	: 2施設
・岐阜県	: 3施設	・滋賀県	: 2施設	・京都府	: 1施設
・大阪府	: 11施設	・兵庫県	: 6施設	・岡山県	: 3施設

詳細は別添「インフルエンザ様疾患発生報告」を御覧ください。

### 2. 島根県の今冬のインフルエンザウイルス分離状況

県内のインフルエンザ定点医療機関からは分離されていませんが、A型ウイルス及びB型ウイルスがインフルエンザ診断キットにより検出されています。

### 3. 島根県の過去3カ年のインフルエンザ様疾患発生状況

(学校等の学級閉鎖等の状況)

#### (1) 平成15年度

初発年月日等 : 平成16年1月16日 邑智町

同時期時点累計 : 1施設 患者数 13名

最終累計患者数 : 6, 299名

#### (2) 平成14年度

初発年月日等 : 平成14年12月11日 三刀屋町、多伎町、

同時期時点累計 : 延べ30施設 875名

最終累計患者数 : 8, 696名

#### (3) 平成13年度

初発年月日等 : 平成14年 1月22日 八束町

同時期時点累計 : 無し

最終累計患者数 : 2, 887名

なお、次回からは、別表様式(一覧表)により情報提供します。